

## 佛教大学仏教学会 学会誌編集査読規程

第一条(設置) 佛教大学仏教学会に学会誌編集査読委員会を設置する。

第二条(目的) 学会誌編集査読委員会は、会員の投稿原稿を査読することによって、学会誌の学術的価値の向上を図ることを目的とする。

第三条(構成) 学会誌編集査読委員会は、委員長と委員によって構成される。

二、委員長は会長とし、委員は会報編集委員とする。

第四条(任務) 各委員は委員長の指示にしたがって、投稿原稿を査読し、採否を判定して委員長に報告する。

二、各委員は、その責任において、適切と判断すれば、委員以外の者に査読を依頼することができる。その場合、委員は査読結果(採否の判定)と共に、その旨を明示して委員長に報告するものとする。

三、委員長は各委員からの報告を受けて、学会誌掲載論文全体について最終的な編集をおこなう。重大な問題がある場合には、関係する各委員と協議し、あるいは委員会を開催して協議の

うえ決定する。

第五条(任期) 四、採否の最終決定は委員長がなすものとする。委員の任期は、佛教大学仏教学会会則に定められた会報編集委員の任期に準ずる。

第六条(改廃) この規程の改廃は、役員会の決議を経て、総会出席者の過半数の同意を必要とする。

付則 この規程は平成三十年十二月八日より施行する。